



東海大学大学院 医学研究科

教員紹介

領域(医学部組織)
分子生命科学

専門分野キーワード
ゲノム科学、分子進化、
バイオインフォマティクス



教員氏名 中川 草
取得学位 博士(理学)
現在の身分 准教授
(役職名)

専門分野 ゲノム科学、分子進化、バイオインフォマティクス
現在の研究課題 大規模塩基配列を用いた微生物ゲノム研究
所属学会 日本遺伝学会、日本進化学会、日本分子生物学会、日本バイオインフォマティクス学会、日本ウイルス学会、日本オミックス医学会、日本微生物生態学会、可視化情報学会

研究内容

私は様々な生物・ウイルスのゲノム配列などの大規模な遺伝情報を解析し、多くの分野の研究者と共同研究を通して、以下の研究テーマについて取り組んでいます。

- ・ゲノムに内在化したウイルス由来の配列の機能と進化
- ・シーケンシングによる細菌・ウイルス同定
- ・ウイルスと宿主の共進化解析
- ・蛋白質翻訳開始機構の進化
- ・多重遺伝子ファミリーの進化

主要論文

1. Saito A, et al. Enhanced fusogenicity and pathogenicity of SARS-CoV-2 Delta P681R mutation. Nature. 602(7896): 300-306. (2022)
2. Kitao K, Miyazawa T, Nakagawa S. Monotreme-Specific Conserved Putative Proteins Derived from Retroviral Reverse Transcriptase. Virus Evolution 8(2): veac084. (2022)
3. Motozono C, et al. SARS-CoV-2 spike L452R variant evades cellular immunity and increases infectivity. Cell Host & Microbe 29(7): 1124-1136. (2021)
4. Nakagawa S, et al. Expression of ERV3-1 in leukocytes of acute myelogenous leukemia patients. Gene 773: 145363. (2021)
5. Ueda MT, et al. Comprehensive genomic analysis reveals dynamic evolution of endogenous retroviruses that code for retroviral-like protein domains. Mobile DNA 11: 29. (2020)

ホームページURL

<http://sites.google.com/site/sonakagawa/>